

金浜海岸災害復旧工事の「着工式」を開催します！！

～ 東日本大震災津波からの本格的な復旧・復興の第一歩 ～

河川課

県では、防潮堤等の復旧を進めるにあたり、「岩手県津波防災技術専門委員会」（委員長：堺茂樹岩手大学工学部長）を設置し、津波対策の方向性、津波対策施設の整備目標、防災型の都市・地域づくりについて検討を進めるとともに、市町村との意見交換や国との協議を進めてきました。

また昨年9月及び10月には、県内24地域海岸における防潮堤等の高さを設定し、公表したところです（金浜海岸：被災前防潮堤高さT.P.+8.5m 新防潮堤高さT.P.+10.4m）。

これまで県では、防潮堤の仮応急工事や防潮堤等の国による災害査定を進めるなど、本格的な復旧・復興に向けた準備を進めてきましたが、今般、宮古市の金浜海岸において本格的な災害復旧工事に着手することとし、平成24年3月8日に着工式を開催しますので、お知らせします。

【着工式について】

○日時

平成24年3月8日（木）

午後1時30分から午後2時30分

○場所

宮古市金浜地内（金浜海岸）

○出席予定者

知事、国会議員、県議会議員、
国、県、市、地元関係者

【開催場所】

差し替えた地図は、別ページを御覧ください



金浜海岸の被災状況



